

スギテック

小杉康寿 社長

札幌市豊平区豊平5条3丁目スギテックビル1階
☎011-817-7180 <http://www.sugitech.jp/>

顧客満足度の高い住宅リフォーム、新築住宅を提供



こすぎ・やすとし／1972年小樽市生まれ。北海道総合美術専門学校卒業後、地場ハウスメーカーに就職し、現場監督として従事。27歳で独立。

認していただきました」

しかも同社のリフォームは、他社に比べ10～15%程度割安。その理由は、職人を自社で雇用し、中間経費をカットしているから。質の高い施工、しかも価格は格安となれば、顧客満足度が高いのは言うまでもない。

2003年に株式会社化。これを契機に新築住宅やフルリフォームなど高額案件の受注にも乗り出すが、

を設立し、土地の仕入れを含めた住まい全般の相談にワンストップで対応できるようにになり、さらなる顧客満足向上を実現。東北にも進出を果たし、こちらも好調に推移している。

これまでの営業手法では思うように業績は伸びなかった。そこで不動産会社などに協力を仰ぎ、条件のいい土地を仕入れ、建

「リフォームは今後さらに需要が伸びる。コストパフォーマンス、施工品質の向上、そして提案力、すべてに磨きをかけていきます。また、顧客から要望の多い新築住宅のニーズにも対応していきます。いずれはひとつの「まち」をつくっていききたい」と将来のビジョンを描く。

売上高はグループ3社合計で昨年度が約5億円。今年度は新築住宅の受注も好調で、売上高7億円を見込んでいます。

「自分の力を試したかった」。現場監督として勤めていた地場ハウスメーカーの倒産を機に、起業を決意した小杉康寿社長。今から15年前、27歳の時だった。「親も建設会社を経営していましたので、必然と言えば必然だった」と語る。

アパートの一部屋を事務所、外壁改修を中心としてリフォーム会社をスタート。わずか3人で始めた会社には電話番号もいなかったため、当初はなかなか信用を得られなかったという。

そんな中、地道に飛び込み営業や、チラシ配布などで顧客を獲得。丁寧な施工も評判となり、事業は軌道に乗っていく。

「私は現場出身ですので、何より質の高い改修工事を目指しました。お客様にも工事の現場に足を運んでもらい、工事の過程も都度確

売住宅を企画するなど試行錯誤を繰り返しながら、不動産のノウハウを蓄積した。08年には自社ビルを購入。その4年後には不動産会社

奉仕活動にも積極的で、札幌ポプラライオンズクラブに所属。忙しい中、健全な青少年育成や地域貢献にも奔走する。